

事業者団体調査(長崎県社会福祉協議会)

実施主体	質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。									
	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	9 費用(総事業費)	9 その他
長崎県社会福祉協議会	介護記録研修会	福祉施設事業所に勤務する介護職員 他	介護記録の書き方、読み方、助言指導の仕方を学び、介護記録の質を高める	1回	1カ所	5時間(1日)	99人	-	-	-
	摂食嚥下障害研修会	福祉施設事業所に勤務する介護職員 他	摂食嚥下障害の基礎知識を学ぶ	1回	1カ所	5時間(1日)	69人	-	-	-
	訪問介護実践事例研修会	福祉施設事業所に勤務する介護職員 他	演習を通じて、困難事例の解決ポイントを学ぶ	1回	1カ所	5時間(1日)	36人	-	-	-
	認知症ケア・アプローチ研修会	福祉施設事業所に勤務する介護職員 他	行動心理症状(BPCD)の理解	1回	1カ所	5時間(1日)	88人	-	-	-
	「転落事故防止」の介護理論と実技研修会	福祉施設事業所に勤務する介護職員 他	正しい介助法を「理論」と「実技」の両面から習得する	1回	1カ所	5時間(1日)	86人	-	-	-
	介護職のための医学知識基礎研修会	福祉施設事業所に勤務する介護職員 他	介護職として知っておくべき医療基礎知識を習得する	1回	1カ所	5時間(1日)	91人	-	-	-
	医療と連携するための介護職講師センターケア ワークショップ	福祉施設事業所に勤務する介護職員 他	介護職に必要な医療知識と医療職との連携ポイントを学ぶ	1回	1カ所	5時間(1日)	105人	-	-	-
				1回	1カ所	5時間(1日)	27人	-	-	-

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
<ul style="list-style-type: none"> 運営効率(講師の移動費や謝金、拘束日数など)上、長崎市内での開催が多くなり、県内遠方の方に負担をかけてしまうこと。 施設や事業所によって参加・不参加の判断に偏りがあり、県内全体の質の向上が難しいこと。(全く研修会に参加されない施設へのアプローチが課題) 	<ul style="list-style-type: none"> 現場のニーズに合ったテーマとするため、毎年パブリックコメントを募集したり、施設訪問、アンケート調査などを通じてニーズ把握に力を入れている。 「職場内研修担当者研修会」「出張セミナー」などの事業を通じて、人材育成の機運が高まるよう働きかけを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 研修などのスキルアップを行うことが各自のキャリアにきちんと反映され、見える形で証明できるシステムがあれば、より参加のモチベーションが高まると考える。

事業者団体調査(熊本県社会福祉協議会)

実施主体	質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。									
	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	9 費用(総事業費)	9 その他
熊本県福祉人材研修センター	新任職員研修会	就業してから概ね2年未満の職員	福祉理念の動向、基本的な役割の理解、組織人としての基本能力の習得	5回	2カ所	(2日)	252名(定員)	8,000円	-	-
	中堅職員研修会	就業してから概ね2年以上で組織の中核となる職員	組織活動の基本的原則等組織人としての応用実践能力の習得	2回	1カ所	(4日)	84名(定員)	16,000円	-	-
	指導的職員研修会	主任・係長、事務長等の役職にある職員	部門責任者としての管理・指導能力の向上	1回	1カ所	(4日)	42名(定員)	16,000円	-	-
	ビジネスマナー研修	社会福祉施設及び社会福祉協議会の2年未満の職員	社会人として基本的なマナー及び職場生活の基本的な動作の	3回	1カ所	(1日)	144名(定員)	4,000円	-	-
	ビジネスマナー指導者養成研修会	社会福祉施設及び社会福祉協議会において、ビジネスマナーを指導する立場の職員	基本的な動作のマナーとその指導方法	1回	1カ所	(1日)	48名(定員)	4,000円	-	-
	カウンセリング研修会(基礎編)	社会福祉施設及び市町村社協の職員等	福祉サービスの利用者等が主体的に問題を解決できるように援助する際に必要となるカウンセリングの基本的な知識と基本的技法の習得	2回	1カ所	(2日)	160名(定員)	12,000円	-	-
	カウンセリング研修会(発展編)	平成18年度、19年度、20年度のカウンセリング研修会(基礎編)を受講した者	具体的な問題解決の方法を修得するとともに福祉職員としての自己覚知を深める	1回	1カ所	(2日)	160名(定員)	12,000円	-	-
	スーパーバイザー養成研修会	対人援助に10年以上経験を有する者で、職員の指導的立場にいる職員	スーパービジョンの理念と実践	1回	1カ所	(2日)	48名(定員)	24,000円	-	-
	スーパーバイザーフォローアップ研修会Ⅱ	平成21年度スーパーバイザー養成研修を受講した者	スーパービジョン実践	1回	1カ所	(2日)	48名(定員)	-	-	-
	スーパーバイザーフォローアップ研修会Ⅰ	平成19年度及び20年度のスーパーバイザー養成研修を受講した者	スーパービジョン実践	1回	1カ所	(2日)	30名(定員)	12,000円	-	-
	福祉職員レクリエーション研修会	社会福祉施設及び市町村社協の職員等職員等	福祉の現場で活用できる福祉レクリエーション技術の習得	2回	1カ所	(1日)	160名(定員)	4,000円	-	-
	救急法研修会(救急法基礎講習コース)	社会福祉施設及び市町村社協の職員等	救急法の知識・技術の習得(修了者には受講証を授与)	3回	2カ所	(1日)	90名(定員)	4,000円	-	-
	救急法研修会(幼児安全法コー	社会福祉施設及び市町村社協の職員等	救急法の知識・技術の習得(修了者には受講証を授与)	1回	1カ所	(1日)	30名(定員)	4,000円	-	-
	人事管理セミナー	社会福祉施設長、市町村社協事務局長及び人事担当職員等	人材確保・育成、労務管理など管理者に求められる管理・指導能力の向上	1回	1カ所	(1日)	100(定員)	0円	-	-
	相談面接技術研修会	社会福祉施設等において相談援助業務に携わる職員で、経験が概ね5年未満の者	対人援助の基本となる相談面接技術の習得	1回	1カ所	(2日)	54名(定員)	12,000円	-	-
福祉職場OJT推進研修会	社会福祉施設等において職員の指導・育成・教育等を担当する立場にある職員	職場のビジョンに沿った「OJT計画書」立案と福祉職場における職場研修体制の構築	1回	1カ所	(2日)	54名(定員)	12,000円	-	-	

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
平成21年度は定員を超える受講申し込みがあり、今後、研修内容・日程・開催時期などを考慮し、より参加しやすい環境を整備し、定員や開催回数なども再検討することが課題といえる。	できるだけ多くの方が参加出来るよう、同内容の研修会を年に数回開催し、日程を選択できるように設定している。また、施設内で早めの日程調整を行っていただけるよう、研修年間計画表を前年度(3月中)中に県内施設へ配布している。	研修受講者のアンケート結果を分析し、研修内容、日程・開催時期など、ニーズに対応した研修の企画・実施に取り組む必要がある。

事業者団体調査(大分県社会福祉協議会)

質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。										
1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他	
社会福祉法人 大分県社会福祉協議会 大分県社会福祉介護研修センター	社会福祉施設等新任職員研修	勤務年数1年未満	新任の社会福祉従事職員として必要な基礎知識、心得を修得するとともに、自己啓発を図る。	1回	1カ所	20時間(4日)	129名	資料代2,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	社会福祉施設等中堅職員研修(第1部)	業務経験年数3年以上5年未満	福祉サービスの理念・動向や中堅職員に期待される基本的役割を理解するとともに組織人としての応用実践能力や自己啓発・相互啓発の促進方法等について学ぶ。	1回	1カ所	10時間(2日)	132名	資料代2,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	社会福祉施設等中堅職員研修(第2部)	業務経験年数5年以上	職場における中堅職員としての役割について理解を深め、職場における職員の連携や能力開発等に関して自己の果たすべき役割を身につけるとともに、福祉専門職としての資質・能力の開発を図る。	1回	1カ所	10時間(2日)	118名	資料代2,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	社会福祉施設等指導監督職員研修	指導監督職員	社会福祉を取り巻く環境が大きく変革している状況下において、社会福祉施設等の指導監督職員として求められる基本的役割を理解し、福祉サービス従事者としての組織性・専門性を高めるとともに、人材の育成と職場研修について理解を深める。	1回	1カ所	12時間(2日)	84名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	介護職員基礎研修	ホームヘルパー1・2級習得者で実務経験1年以上	介護職員として介護サービスに従事しようとする者を対象とした基礎的な職業教育として、対人理解や対人援助の基本的な視点と理念、専門的な職業人として職務にあたる上での基本姿勢、基本的・専門的な知識・技術を修得する。	1回	1カ所	(1級)60時間(10日) (2級)150時間(25日)	(1級)10名 (2級)28名	(1級)20,000円 (2級)50,000円	-	-
	社会福祉施設介護担当職員初任者研修	新任の介護担当職員	多様化する福祉ニーズに対応するため、質の高い施設介護職員の養成が喫緊の課題であることから、新任の施設介護職員に対して介護業務に携わる職員の均質化を図り、もって社会福祉施設におけるサービス全体の質の向上を図る。	1回	1カ所	55.5時間(14日)	100名	資料代5,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	社会福祉施設介護職員中堅研修	従事経験年数3~5年の介護担当職員	多様化する福祉ニーズに対応するため、質の高い施設介護職員の養成が重要な課題であることから、中堅の施設介護職員に対して基礎的な研修を実施し、介護業務に携わる職員の向上を図り、もって社会福祉施設におけるサービス全体の質の向上を図る。	1回	1カ所	11時間(2日)	55名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	障がい児(者)施設等職員研修	障がい児(者)施設等の直接処遇職員	障害者自立支援法が施行され、障がい者が地域で自立した生活を可能にする基盤整備が全国各地で進められているが、法施行から3年が経過したことから、その現状と課題について考える。	1回	1カ所	10時間(2日)	54名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	訪問介護員現任研修(テーマ別技術向上研修)	指定訪問介護事業の介護福祉またはホームヘルパー養成研修2級以上の者で、実務経験1年以上の者	利用者のいきがいがづくりや健康の保持及び増進し、レクリエーション活動に必要な知識と技術を習得します。	6回	6カ所	8時間(2日)	272名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	訪問介護現任研修(サービス提供責任研修)	指定訪問介護従事者のサービス提供責任者	介護保険制度における訪問介護サービスにおいて、訪問介護計画を作成するなど重要な役割を担うサービス提供責任者の研修を実施し、必要な知識の習得、技術の向上を図り、もって訪問介護サービスの適正な提供及び質の向上を図ることを目的とする。	2回	1カ所	10時間(2日)	298名	資料代2,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	障がい者(児)居宅介護従業者養成研修	ホームヘルパー1・2級課程修了者	障がい者(児)に対する適切な居宅介護サービスを提供するため、介護保険法に基づく訪問介護員が居宅介護業務を行う場合に必要知識及び技能を習得することを目的とする。	1回	1カ所	9時間(2日)	60名	資料代0円(受講料は無し、県の委託料)	-	-
	視覚障がい者外出介護従業者養成研修	ホームヘルパー1・2級課程修了者、介護福祉士	訪問介護員養成研修1・2級課程修了者及び介護福祉士を対象に重度視覚障がい者の外出時の移動介護等に必要知識、技能を有するガイドヘルパーの養成を図る。	3回	1カ所	11時間(3日)	94名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	難病患者等ホームヘルパー養成研修	介護職員基礎研修修了者、ホームヘルパー1級修了者、介護福祉士	難病患者等の多様化するニーズに対応した適切なホームヘルプサービスを提供するため、必要な知識、技能を有する訪問介護員の養成を図る。	1回	1カ所	7時間(1日)	135名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-

事業者団体調査(大分県社会福祉協議会)

質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。記載してください。									
1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
社会福祉法人 大分県社会福祉協議会 大分県社会福祉研修センター	介護担当職員技術研修(有料老人ホーム等施設職員介護研修)	有料老人ホーム、特定施設入居者生活介護施設の職員	2回	1カ所	(介護技術)30時間(5日) (認知症)18時間(3日)	(介護技術)27名 (認知症)34名	(介護技術)15,000円 (認知症)10,000円	-	-
	介護担当職員技術研修(摂食・嚥下セミナー)	介護福祉士・看護師等介護等職員	2回	1カ所	(セミナー)38時間(7日) (スキルアップ)5時間(1日)	(セミナー)56名 (スキルアップ)36名	(セミナー)30,000円 (スキルアップ)3,000円	-	-
	介護担当職員(排泄セミナー)	排泄ケアに関わっている者(今後関わる者)	2回	1カ所	(セミナー)30時間(5日) (スキルアップ)3時間(1日)	(セミナー)39名 (スキルアップ)70名	(セミナー)28,000円 (スキルアップ)3,000円	-	-
	認知症介護実践者研修	認知症介護実務経験3年以上 計画作成担当者・管理者	3回	1カ所	27時間(4日)	247名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	認知症介護実践リーダー研修	実践者研修修了者で実務経験5年以上	1回	1カ所	47.5時間(7日)	65名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	救急法研修	社会福祉従事者	5回	1カ所	5.5時間(1日)	199名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	レクリエーション研修	高齢者施設等の職員	1回	1カ所	5時間(1日)	85名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	カウンセリング研修	社会福祉従事者	1回	1カ所	10時間(2日)	99名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	リハビリテーション研修	社会福祉従事者	1回	1カ所	5時間(1日)	70名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	スーパーバイザー研修	社会福祉従事者	2回	1カ所	5時間(1日)	93名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	福祉用具プランナー研修	福祉用具専門相談員以上の資格を有し、実務経験1年以上	1回	1カ所	52.5時間(8日)	38名	20,000円	-	-
	福祉用具プランナーフォローアップ研修	前年度福祉用具プランナー研修修了者	1回	1カ所	11時間(2日)	13名	資料代1,000円(受講料は無し、県の委託費)	-	-
	リフトリーダー養成研修	施設等で腰痛予防対策を積極的に推進しようとする者	1回	1カ所	10.5時間(2日)	28名	7,000円	-	-

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
研修内容が専門化していくにつれ、提供する研修テーマが現場のニーズにマッチしているか、検証が難しい。	<ul style="list-style-type: none"> ・班分けを行い、希望日を選べるようにしている。(介護担当初任者) ・県下6カ所で実施(出前研修)している。(訪問介護員現任) ・対象範囲を可能な限り緩やかにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の職員定数を見直し、余裕を持った職員体制にする。 ・参加費について、職場から派遣する以上、個人負担でなく事業所負担とする。

事業所団体調査(宮崎県社会福祉事業団)

実施主体	質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。									
	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
宮崎県社会福祉研修センター	社会福祉施設等新任職員研修 A	介護職員	高齢者福祉の動向 人権擁護 接遇 グループワーク 新任職員の役割行動 組織活動の基本	1回	1カ所	2日	265人	-	-	-
	社会福祉施設等新任職員研修 B	介護職員	高齢者福祉の動向 人権擁護 接遇 グループワーク 新任職員の役割行動 組織活動の基本	1回	1カ所	2日	241人	-	-	-
	社会福祉施設等中堅職員研修 IA	介護職員	認知症について 高齢者福祉の動向 グループワーク コミュニケーションの基本	1回	1カ所	2日	240人	-	-	-
	社会福祉施設等中堅職員研修 IB	介護職員	認知症について 高齢者福祉の動向 グループワーク コミュニケーションの基本	1回	1カ所	2日	289人	-	-	-
	社会福祉施設等中堅職員研修 II A	介護職員	認知症介護と対応の違いについて 高齢者福祉の動向 グループワーク 職場におけるチームワークと職員指導について	1回	1カ所	2日	132人	-	-	-
	社会福祉施設等中堅職員研修 II B	介護職員	認知症介護と対応の違いについて 高齢者福祉の動向 グループワーク 職場におけるチームワークと職員指導について	1回	1カ所	2日	151人	-	-	-
	社会福祉施設等新任指導的職員研修 A	介護職員	権利擁護について 指導的職員の役割行動 リーダーシップの基本 職員指導・育成の展開	1回	1カ所	2日	197人	-	-	-
	社会福祉施設等新任指導的職員研修 B	介護職員	権利擁護について 指導的職員の役割行動 リーダーシップの基本 職員指導・育成の展開	1回	1カ所	2日	173人	-	-	-
	社会福祉施設等現任指導的職員研修	利用者のいきがづくりや健康の保持及び増進し、レクリエーション活動に必要な知識と技術を習得します。	権利擁護について 組織におけるリーダーの役割	1回	1カ所	2日	221人	-	-	-
	社会福祉施設等理事・施設長研修	介護職員	介護報酬改正について 介護施設の経営モデル ～新時代の施設運営、人材育成について～	1回	1カ所	1日	122人	-	-	-
職場研修担当者研修 I (基礎編)A	介護職員	これからの福祉人材育成と職場研修 職場研修の推進実態を診断する 研修ニーズ分析と年度計画の策定	1回	1カ所	1日	86人	-	-	-	

事業所団体調査(宮崎県社会福祉事業団)

実施主体	質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。									
	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
宮崎県社会福祉研修センター	職場研修担当者研修Ⅰ(基礎編)B	介護職員	これからの福祉人材育成と職場研修 職場研修の推進実態を診断する 研修ニーズ分析と年度計画の策定	1回	1カ所	1日	73人	-	-	-
	職場研修担当者研修Ⅱ(応用編)	介護職員	職場研修の推進実態の診断 OJT活性化施策の推進 意図的・計画的指導の推進 職場研修担当者の役割と課題	1回	1カ所	1日	85人	-	-	-
	メンタルヘルス研修 A	介護職員	元気な自分づくり、活力ある職場づくり こころのケア	1回	1カ所	1日	155人	-	-	-
	メンタルヘルス研修 B	介護職員	元気な自分づくり、活力ある職場づくり こころのケア	1回	1カ所	1日	95人	-	-	-
	レクリエーション研修①	介護職員	アクティビティ趣味活動	1回	1カ所	1日	178人	-	-	-
	レクリエーション研修②	介護職員	音楽リズム	1回	1カ所	1日	167人	-	-	-
	カウンセリング研修 A	介護職員	カウンセリングとは～理論と実際～	1回	1カ所	1日	90人	-	-	-
	カウンセリング研修 B	介護職員	カウンセリングとは～理論と実際～	1回	1カ所	1日	55人	-	-	-
	カウンセリング研修 C	介護職員	カウンセリングとは～理論と実際～	1回	1カ所	1日	53人	-	-	-
	リスクマネジメント研修(老人)	介護職員	施設におけるリスクマネジメント	1回	1カ所	1日	249人	-	-	-
	リスクマネジメント研修(障がい児・者)	介護職員	施設におけるリスクマネジメント	1回	1カ所	1日	89人	-	-	-
	看護師研修①	介護職員	感染症について ターミナルケアと緩和ケア	1回	1カ所	1日	166人	-	-	-
	看護師研修②	介護職員	感染症について メンタルヘルス～脳から考えるプロのナースとは～	1回	1カ所	1日	186人	-	-	-
	認知症グループホーム職員研修	介護職員	認知症の基本的理解 認知症ケアについて	1回	1カ所	1日	94人	-	-	-

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
-	-	-